小項目別評価基準例一覧

| ユニット名 | ユニットの  ねらい | 小項目名 | 評価基準 | 関・意・態 | 思・判・表 | 技 | 知・理 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ＳＴＡＲＴ　情報社会とわたしたち | 情報化の進展によって，社会や生活が変化していくことに関心を持ち，「社会と情報」の学習に共通する「情報」と「メディア」について理解しよう。 | ①情報とわたしたちの生活 | コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段や情報に関心を持っている。 | ◯ |  |  |  |
| 生活や社会がコンピュータや情報通信ネットワークに支えられていることを理解する。 |  |  |  | ◯ |
| ②情報 | 「もの」と「情報」，「データ」について積極的に調べようとしている。 | ◯ |  |  |  |
| 「もの」と「情報」，「データ」の違いを比較して述べることができる。 |  |  |  | ◯ |
| ③メディア | 身の回りのさまざまなメディアに関心を持っている。 | ◯ |  |  |  |
| メディアを目的に応じて分類できる。 |  | ◯ |  | ○ |
| ＵＮＩＴ１　情報モラル | 情報化の進展が社会に及ぼした影響と生じた課題について理解しよう。また，個人が身につける必要がある情報モラルについて理解するとともに，適切な情報を判断するための力を身につけよう。 | ①社会にあふれる情報 | 多くの情報が公開され流通している現状を知ろうとする。 | ◯ |  |  |  |
| 適切な情報を選択し，内容の真偽を見分けることができる。 |  | ◯ |  | ○ |
| ②情報化の影響と課題 | 情報化の影響と課題についてまとめ，自分が取るべき態度について考える。 | ◯ |  |  |  |
| 情報化の課題について，原因を情報手段の特徴から考えられる。 |  | ◯ |  |  |
| 情報化の課題と対応方法について，具体例を通して理解する。 |  |  |  | ◯ |
| ③情報の信ぴょう性と信頼性 | 確かな情報の利用に関心を持っている。 | ◯ |  |  |  |
| 情報の信ぴょう性と信頼性について理解し，情報を見極めることができる。 |  | ○ |  | ◯ |
| ④情報の信ぴょう性と信頼性の評価 | 情報の信ぴょう性と信頼性を，適切な方法で評価することができる。 |  | ◯ |  |  |
| 情報の信ぴょう性と信頼性を評価する方法を理解できている。 |  |  |  | ○ |
| ＵＮＩＴ２　コミュニケーション | コミュニケーションの過程について理解しよう。また，コミュニケーション手段の発達と変遷について知り，さまざまな通信サービスの特徴を理解して，場面に応じて効果的な手段を選択できるようになろう。 | ①コミュニケーションとその過程 | 気持ちや考えがうまく伝わらない理由を，コミュニケーションの過程を意識して考える。 |  | ◯ |  |  |
| コミュニケーションの過程から，コミュニケーションが成立するために必要なことを理解している。 |  |  |  | ◯ |
| ②コミュニケーション手段の歴史 | 情報通信技術の高度化が社会に与える影響について考える。 | ◯ |  |  |  |
| コミュニケーション手段の歴史を正しく理解している。 |  |  |  | ◯ |
| ③通信サービスによるコミュニケーション | 通信サービスを活用したコミュニケーションの特性を，時間，場所などの基準から考える。 |  | ◯ |  |  |
| コミュニケーションの形態を，時間や場所，対人数などで分類し，特徴を理解する。 |  |  |  | ◯ |
| ④効果的なコミュニケーション手段の選択 | コミュニケーション手段を用いて，豊かなコミュニケーションを実現することについて考える。 | ○ |  |  |  |
| 場面に応じてコミュニケーション手段を評価することができる。 |  | ○ |  |  |
| 情報通信ネットワークの発達によって，制約が緩和されたことや，配慮すべき事項について理解する。 |  |  |  | ◯ |
| ＵＮＩＴ３　ディジタル化 | 「ディジタル」について知るとともに，さまざまな情報をディジタル化するときの基本的な知識・技術と，ディジタル化された情報の特徴を理解しよう。 | ①ディジタル情報 | アナログとディジタルの違いや特徴を理解している。 |  |  |  | ◯ |
| ②情報の量の基本単位 | コンピュータ内部では２進数で処理されることを理解している。 |  |  |  | ◯ |
| 情報の量の基本単位や接頭語を使った表し方を理解している。 |  |  |  | ◯ |
| ③数値や文字の表現方法 | 文字コードを使って文字を表現することができる。 |  |  | ○ |  |
| コンピュータにおける数値の表現方法を理解している。 |  |  |  | ◯ |
| ④音のディジタル化の方法 | 音声を，コンピュータを使ってディジタル化することができる。 |  |  | ◯ |  |
| 音のディジタル化について，標本化・量子化・符号化という手順を理解している。 |  |  |  | ◯ |
| ⑤画像のディジタル化の方法 | 色や図形の表現方法について理解している。 |  |  |  | ◯ |
| 画像のディジタル化の原理について理解している。 |  |  |  | ◯ |
| ⑥動画の表現方法 | 動画の原理を理解している。 |  |  |  | ○ |
| ⑦大容量のデータを扱うときの技術 | データを圧縮する方法と，種類について理解している。 |  |  |  | ○ |
| ⑧ディジタル化された情報の特徴 | 情報をディジタル化することが望ましい場面を判断しようとしている。 | ○ |  |  |  |
| ディジタル化された情報の特徴を理解している。 |  |  |  | ◯ |
|  | | | | | | | |
| ＵＮＩＴ４　情報の表現と伝達 | 伝えたい情報をわかりやすく表現し，効果的に伝達するために，適切な情報機器を活用し，さまざまな形態の情報を統合して，分かりやすく表現するための知識と技能を身につけよう。 | ①情報の伝達 | 情報伝達の目的・対象・伝達方法について考えようとする。 | ◯ |  |  |  |
| 発表の計画を立てることができる。 |  | ◯ |  |  |
| ②情報の収集と加工・統合 | 情報を目的に合わせ，適切に加工・統合することができる。 |  |  | ◯ |  |
| 情報の収集時の注意点を理解している。 |  |  |  | ◯ |
| ③情報の表現の工夫 | 作品の構成や表現を工夫している。 |  | ◯ |  |  |
| 構成や表現の方法，利用しやすい情報の工夫について理解している。 |  |  |  | ◯ |
| ④表現した情報の評価と改善 | 作品を評価し，次回の取り組みに生かそうとしている。 | ◯ |  |  |  |
| 作品を適切な方法で評価できる。 |  | ◯ |  |  |
| 作品の評価方法について理解している。 |  |  |  | ◯ |
| ⑤適切な情報の伝達 | 情報を発信する際，個人情報や著作権を侵害しないためにどのようなことに気をつければよいか考える。 |  | ◯ |  |  |
| 適切な情報の伝達をするために配慮すべき点について理解している。 |  |  |  | ◯ |
| ＵＮＩＴ５　情報通信ネットワーク | 情報通信ネットワークの基本的なしくみについて理解しよう。また，インターネット上のサービスがどのようなしくみで実現されているか理解しよう。 | ①情報通信ネットワーク | 情報通信ネットワークへの接続するための方法を理解している。 |  |  |  | ◯ |
| ②情報通信ネットワークのきまり | パケット通信で，送ろうとするデータが何個のパケットに分けられるか求めることができる。 |  |  | ○ |  |
| 情報通信ネットワークのきまりと，それを用いることによる利点を理解している。 |  |  |  | ◯ |
| ③データの道のり | インターネットでのデータの道のりを説明できる。 |  |  |  | ◯ |
| ④インターネット上のサービスのしくみ | インターネット上のサービスについて関心をもっている。 | ○ |  |  |  |
| インターネット上のサービスが，どのようなしくみになっているかを理解している。 |  |  |  | ◯ |
| ＵＮＩＴ６　情報セキュリティ | 情報セキュリティの必要性とそれを確保するための考え方について知り，情報セキュリティを脅かす事項とその対策について理解しよう。 | ①セキュリティの確保 | 情報資産の大切さと，それを守らなければならないことに関心を持つ。 | ◯ |  |  |  |
| 情報資産の安全を守るための工夫について考える。 |  | ◯ |  |  |
| 情報セキュリティ対策の概念を機密性・完全性・可溶性を柱に理解する。 |  |  |  | ◯ |
| ②事故や災害，犯罪への対応 | 情報資産を守るための対処法について関心を持ち，身につけようとしている。 | ◯ |  |  |  |
| 情報セキュリティを確保するための対策を考えることができる。 |  | ◯ |  |  |
| 事故や災害，犯罪による情報資産の危険性と，その対策について理解している。 |  |  |  | ◯ |
| ③ネットワークのセキュリティ対策 | 適切なネットワークセキュリティ対策をとろうとしている。 | ○ |  |  |  |
| セキュリティ対策の必要性と，対策方法について理解している。 |  |  |  | ◯ |
| ＵＮＩＴ７　情報社会における法 | 情報通信ネットワーク上には多くの情報が公開され流通していることを知り，それらの情報を保護する必要性と，そのための法制度，そして個人が担う責任などについて理解しよう。 | ①知的財産権 | 知的財産権が社会の発展にどのような役割を果たすか考える。 | ◯ |  |  |  |
| 身近なものの知的財産権の種類を判断することができる。 |  | ◯ |  |  |
| 知的財産権とは何か理解している。 |  |  |  | ◯ |
| ②著作物の適切な利用 | 著作権に関心を持ち，著作者の権利を尊重して利用しようとしている。 | ◯ |  |  |  |
| 著作物を利用する際の配慮と問題行為について考える。 |  | ◯ |  |  |
| 著作物の利用方法を理解し，適切に利用することができる。 |  |  | ◯ | ○ |
| ③プライバシーと法 | 個人情報の保護について関心を持つ。 | ◯ |  |  |  |
| 個人情報・プライバシーと，関連する法について理解している。 |  |  |  | ◯ |
| ④情報社会を支えるさまざまな法 | 情報社会における，さまざまな法について関心を持つ。 | ◯ |  |  |  |
| 情報社会における法について，目的な内容を理解している。 |  |  |  | ◯ |
| ＵＮＩＴ８　情報システム | 社会の各分野で構築されている，さまざまな情報システムの種類，目的や特徴などについて理解し，それらがわたしたちの生活に果たしている役割と及ぼしている影響を考え，理解しよう。 | ①産業における情報システム | 産業における情報システムに関心を持つ。 | ◯ |  |  |  |
| 産業における情報システムのしくみを理解している。 |  |  |  | ○ |
| ②交通の情報システム | 交通における情報システムに関心を持つ。 | ◯ |  |  |  |
| 交通の情報システムのしくみを理解している。 |  |  |  | ○ |
| ③防災の情報システム | 防災における情報システムに関心を持つ。 | ◯ |  |  |  |
| 防災の情報システムシステムのしくみを理解している。 |  | ◯ |  |  |
| ④そのほかの情報システム | 社会で使われている情報システムに興味を持つ。 | ◯ |  |  |  |
| 行政，教育，医療の情報システムのしくみを理解している。 |  |  |  | ○ |
| ⑤情報システムの連携 | 情報システム同士が連携することによってどのような効果が生まれるか考えている。 |  | ◯ |  |  |
| これまでに扱ってきた情報システムが連携することの効果について理解している。 |  |  |  | ◯ |
| ＵＮＩＴ９　問題解決 | 情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して問題を解決するには，どのような方法で行い，進めていけばよいのかを考え，その方法を身につけよう。 | ①問題と問題解決 | 問題解決に関心をもち，問題に応じた解決の方法を選択しようとしている。 | ◯ |  |  |  |
| 問題解決においてコンピュータを用いることが望ましい場面を考える。 |  | ○ |  |  |
| 問題解決の考え方及び解決の流れについて理解している。 |  |  |  | ○ |
| ②問題解決の流れ | 身の回りの問題をわかりやすい文章などに表すことができる。 |  |  | ○ |  |
| 問題解決を振り返り，評価し，改善することに関心を持っている。 | ◯ |  |  |  |
| 問題解決の目的や状況に応じて，適切な解決方法を考え選択している。 |  | ○ | ○ |  |
| 解決策を実践するために活動計画を立案することができる。 |  |  | ◯ |  |
| 問題解決における問題の発見と整理の方法を理解している。 |  |  |  | ◯ |
| ＧＯＡＬ　望ましい情報社会へ | 情報社会において解決すべき課題について理解し，課題を解決し未来を切りひらくためにどのような力が必要になるか知って，情報社会に積極的に参画する態度を育もう。 | ①情報システムの恩恵と課題 | 情報システムを積極的に活用しようとしている。 | ◯ |  |  |  |
| 情報システムから私たちが受けている恩恵や発生した問題について整理し，理解できている。 |  |  |  | ○ |
| ②情報社会を創造するわたしたち | 情報社会に積極的に参画しようとしている。 | ◯ |  |  |  |
| 情報化の進展にともなう社会の変化にどのように対応していくか考える。 |  | ◯ |  |  |
| 情報社会で豊かに生きていくための力や考え方について理解している。 |  |  |  | ◯ |